

消防だより

令和5年(2023年)
4月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・59550
吉備金屋消防署 ☎52・59550
清水消防署 ☎25・12443

火災 : 4件
救急 : 420件
救助 : 4件

令和5年度全国統一防火標語 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

地震に対する日頃の備え

地震はいつ発生するかわかりません。近年、和歌山県でも多くの地震が発生しており、数年以内に南海トラフ巨大地震が発生する可能性が高いと言われています。

地震発生時は、停電や断水が予想されるため、非常用持ち出し袋を準備しましょう。非常用持ち出し袋の中には、被災時から最低3日分の食料や飲料、救急箱、携帯ラジオ、懐中電灯など避難生活に必要なものを入れておきましょう。

すでに準備されている方は、賞味期限が切れていないかなど定期的に確認する必要があります。また、住宅の耐震化や家具の転倒防止対策、避難場所や避難経路などもしっかりと確認し、地震に備えておきましょう。

熱中症の予防対策を正しく理解して快適な夏を！

熱中症は、気温が高い環境下で汗をかき、体の水分や塩分が減ること、体温の調整機能がうまく働かなくなり、めまいや吐き気、意識障害などのさまざまな症状を引き起こす病気です。

● 予防対策

・喉が乾く前から、こまめに経口補水液やスポーツドリンクで水分補給をしましょう。

・涼しい服装を心掛け、帽子や日傘などで日よけ対策をしましょう。

・日頃から体調管理を十分に行い、暑さに備えた体づくりをしましょう。

● 応急手当

・風通しの良い日陰やエアコンが効いた部屋などの涼しい場所に移動させましょう。

・首の周り、脇の下、太もものつけねなど太い血管の部分を冷やしましょう。



6月の第2週は

「危険物安全週間」です

6月4日(日)から6月10日(土)までの1週間は、危険物安全週間です。危険物安全週間は、危険物の保安に対する意識の高揚および啓発を推進することにより、各事業所における自主保安体制の確立を図ることを目的としています。

身近な危険物には、ガソリンや灯油、消毒用アルコール、塗料などがあります。これらは日常生活でよく使われますが、取り扱いを誤ると思わぬ事故につながる恐れがあります。各事業所、家庭で取り扱う際は、危険物の特性を理解したうえで正しく安全に取り扱い、事故を未然に防ぎましょう。

病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎ 073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時)
☎ # 8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎ 073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

